

(別紙1)

事業報告書

事業名	犬猫の保護・譲渡活動及び啓蒙活動
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附 (分野)
目的	<p>行き場のない犬猫たちの終生飼育施設運営 犬・猫の殺処分を減らすために、県民からの相談・依頼に対応し、啓蒙や犬猫の保護。行政に収容された犬・猫を引き取り里親を見つける譲渡活動 適正な飼養啓蒙のために SNS や定期的な譲渡会開催 猫の殺処分を減らすための啓もう活動 (猫の避妊去勢を専門に行うスペイククリニック開院)</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>香川県全域・近隣県 香川県・近隣県民全員 譲渡会開催時は約 50～60 人</p>
具体的な事業内容	<p>譲渡につながらなかった犬猫を最終的に看取るためにシェルターにて、常時成犬約 80 頭、成猫約 100 頭の世話。季節によって子犬子猫数十頭の世話。 犬猫について困っている県民からの相談・依頼に対応し、適切な助言や保護を行う。 行政との連携で迷子犬の飼い主探し、収容された老犬の引き取り・看取り、負傷犬猫の預託からの医療、ミルクボランティアなど。 上記県民や行政から引き取った犬猫の里親探し・譲渡。譲渡会開催 (団体単独・他団体共催・行政共催) 保護・譲渡だけでは追いつかない野良猫を減少させるため、猫の避妊去勢専門のスペイククリニックを開院。</p>
事業実施の果効	<p>犬猫に関して県民からの相談・保護することで適切な飼養の啓蒙や里親探しによって殺処分の減少につながる。 定期的な譲渡会開催で適切な飼養の啓蒙や里親探しによって殺処分の減少につながる。 飼い主の見つからなかった迷子や老犬、病気の犬猫の世話、看取りをしてあげることができる。 スペイククリニック開院により、一度に多数の猫や犬の避妊去勢手術が低費用で無理なく行え、地域猫の啓蒙・野良猫の減少、殺処分の減少につながる。</p>
備考	<p>スペイククリニックの開院によって、地域猫活動を行っているボランティアの負担軽減につながる。</p>

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
通年	・シェルターにて常時成犬約 80 頭、成猫約 100 頭の世話。季節によっては子犬・子猫数十頭の世話	香川県・近隣県民	約 100 名
	・里親への譲渡お届け（県内・近隣県）	香川県民 関西・関東地区	約 200 名
	・県民からの相談・保護依頼対応、適切な飼養の啓蒙		
	・SNS にて PR や啓蒙	不特定多数	
	・譲渡会開催（単独・行政との共催）	香川県・近隣県民	約 50 名
毎月第2第4日曜	・譲渡会開催やイベント参加（他団体との共催）	香川県・近隣県民	約 50 名
毎月第2第4以外の日曜			
毎月4～5日	・スペイククリニック開院 猫・犬の避妊去勢手術	香川県・近隣県民 （保護猫依頼者）	約 30 名

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
NPO基金補助金額	★ 3,734,700	
自己資金計	191,756	①+②+③+④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等	191,756	
④その他		※内容を具体的に記載してください。
その他助成金等収入計		①+②+③
①補助金収入		
②委託金収入		
③その他		※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入		
合 計	3,926,456	

(注) その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金 額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
医療費	3,926,456	3,734,700	犬猫医療費
合 計	3,926,456	★ 3,734,700	

★の金額は一致するようにしてください。
 (注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。